

お年寄りの声から生まれた、らくに薬を飲むことが出来る 「らくらくん」を発売します

生活支援センターひまわり 仁科 敏彦

開発経緯

健康維持のために服薬を必要としている人は年々増加しています。諸症状により服薬量が増えた場合は、服薬は予想以上に負担となります。例えば粉薬等の服用に際しては、手元が少し狂うと、口の周りや胸元にこぼしたり、全部服用したつもりでも、袋の中に残る事もあります。また、錠剤、カプセル錠、粉薬を同時に服用するケースでは、服用そのものが大きな負担になり、実際に「簡単に何種類の薬剤をまとめ、楽に飲める器具などないものか」との声が寄せられていました。

そこで、簡単に服薬が出来る方法を検討し、楽に薬を飲むことができる「らくらくん」を開発しました。この器具を使えば、お年寄りに限らず、幼児・お子様の薬剤服用にも便利に使えます。

構造説明と使い方

らくらくんは4つの部品で構成されています。

- 1 吸い口
- 2 薬受け皿
- 3 水入れコップ
- 4 持ち手



らくらくん外観



らくらくんの部品構成性

使い方

- ①水入れコップに、決められた量の水を入れる。
- ②服薬時一回に必要なとする薬剤・粉薬などを、薬受け皿に入れる。
- ③吸い口に口をあてコップの水を飲む感覚で飲む



薬受け皿上の薬類

以上により、薬受け皿に入っている薬剤が傾斜面に沿って滑り落ち、水入れコップから流れ出た水と吸い口付近で混ざり、一度に服薬できる構造になっています。

吸い口の形状は、口元で自然に正しい飲み方になる形状としました。色は、お好みにより緑色、ピンク色の2種類からお選び頂けます。

- ・ 価格：オープン価格
- ・ 販売開始日：平成 26 年 7 月 25 日(金)
- ・ 販売ルート：福祉事業所・作業所等より販売予定（販売事業所を随時募集します）
- ・ 販売予定数：年 1000 個

商品・購入のお問い合わせ

NPO 法人生活支援センターひまわり

〒381-0041
長野県長野市徳間 3241-4
TEL 080-6936-4729